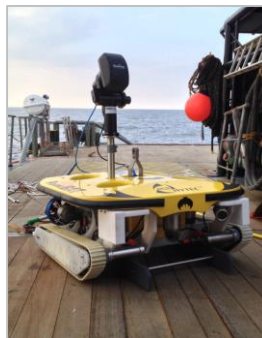
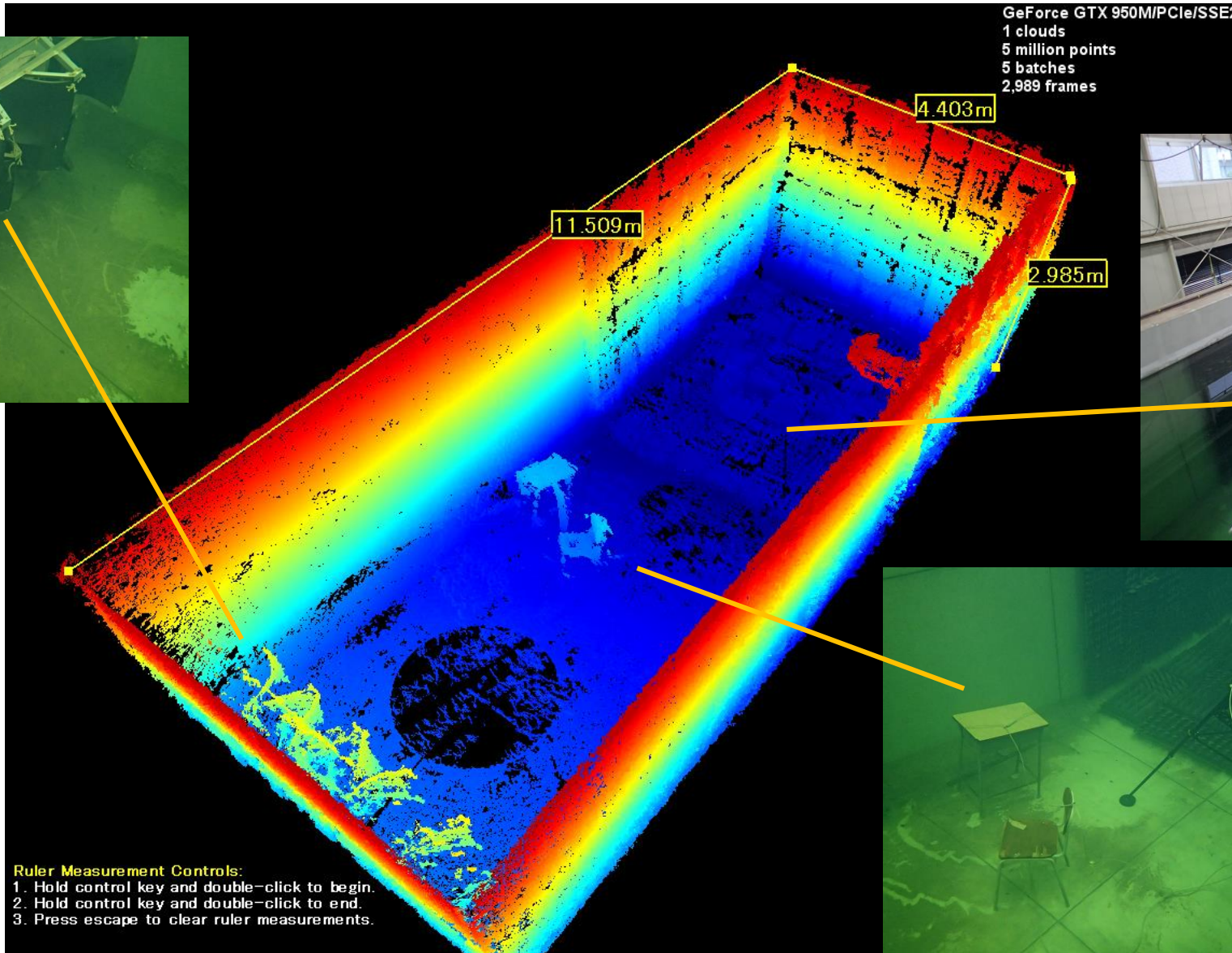
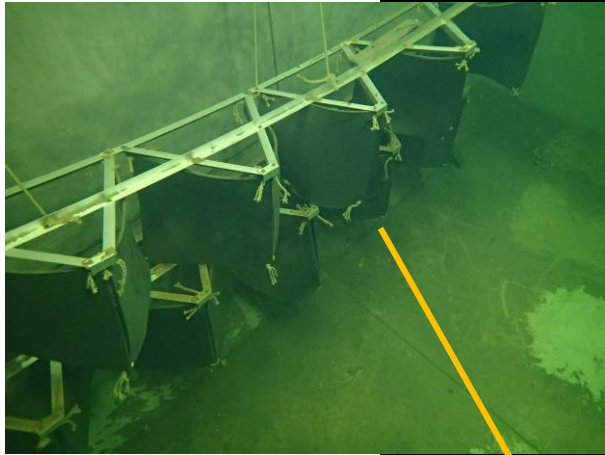


BV5000 データサンプラ

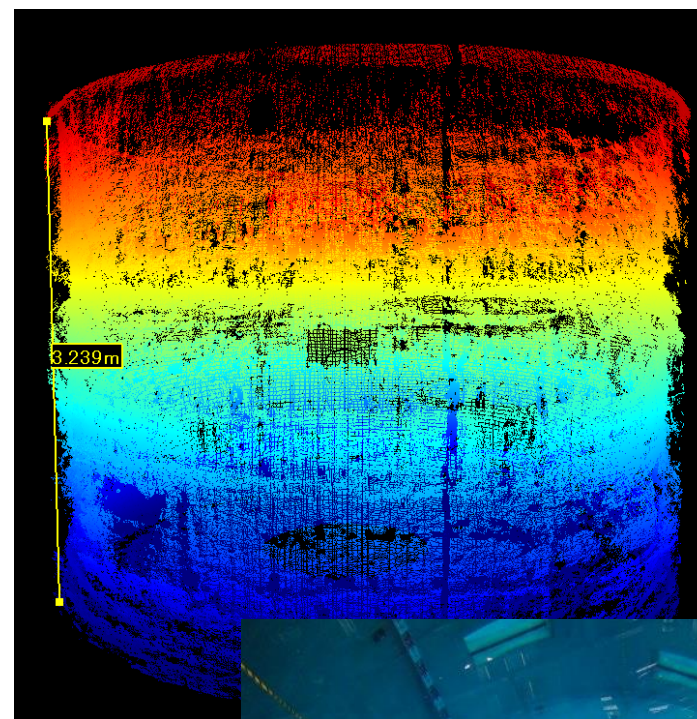
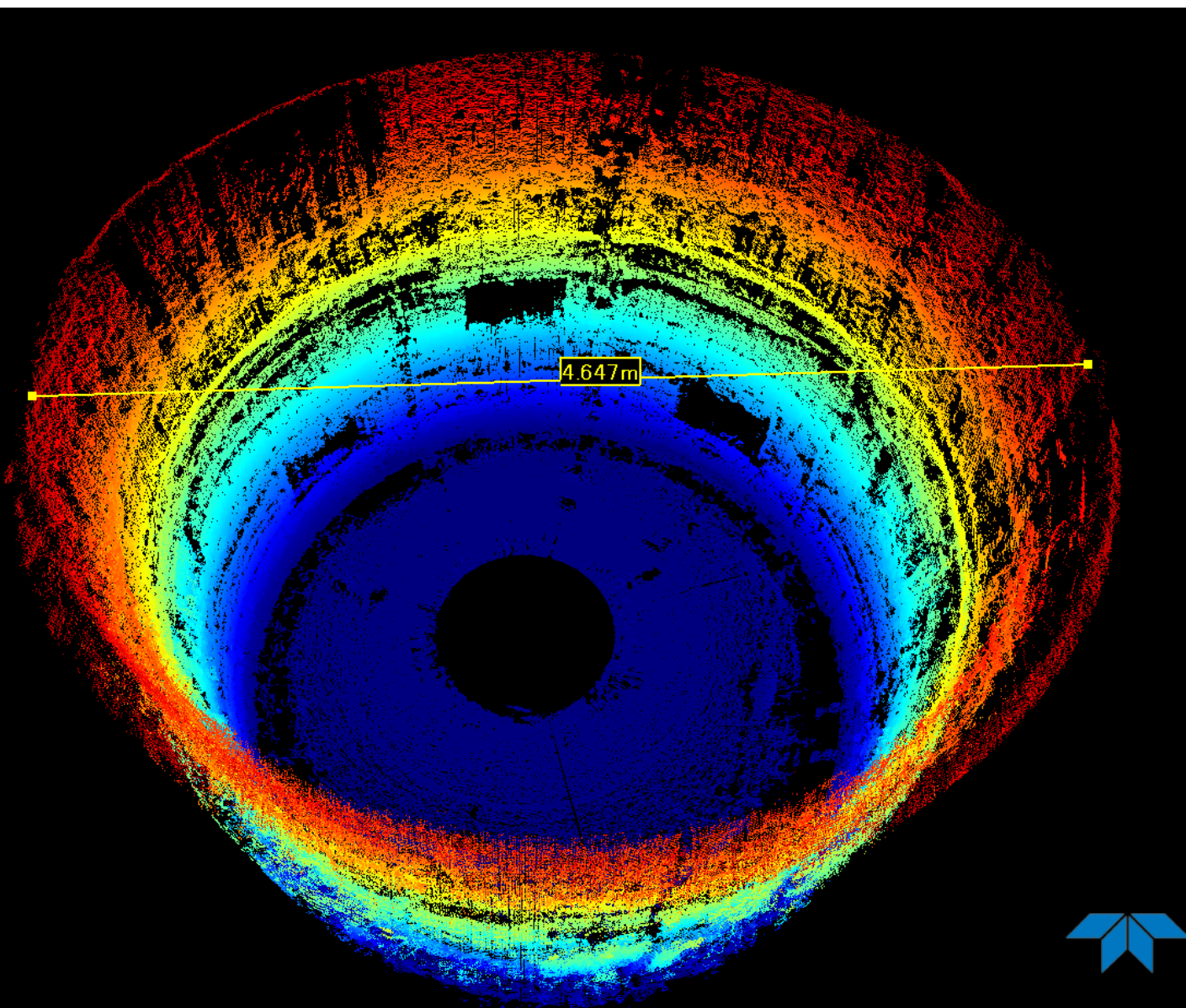


計測事例：水槽での計測試験（コンクリート）

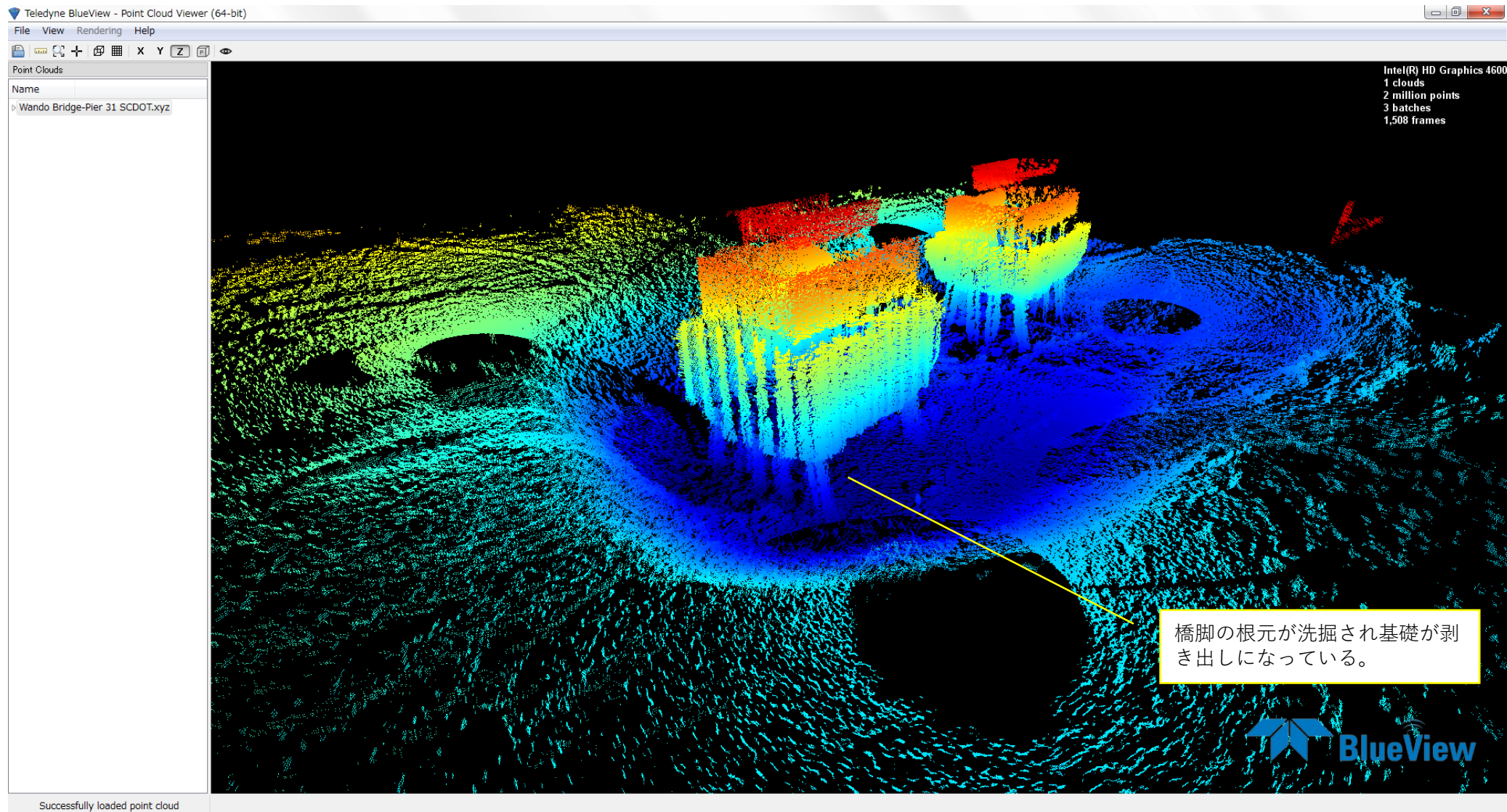


Ruler Measurement Controls:
1. Hold control key and double-click to begin.
2. Hold control key and double-click to end.
3. Press escape to clear ruler measurements.

計測事例：水槽での計測試験（ステンレス）

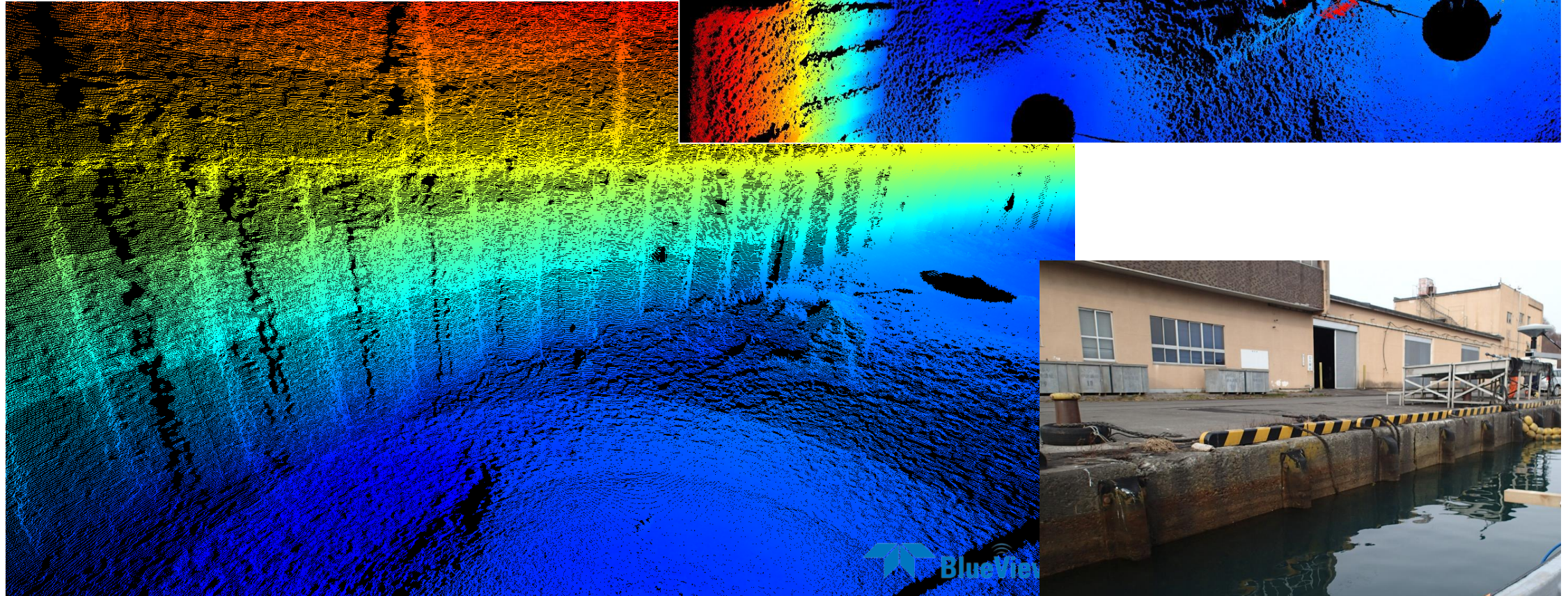


計測事例：橋脚洗堀状況調査

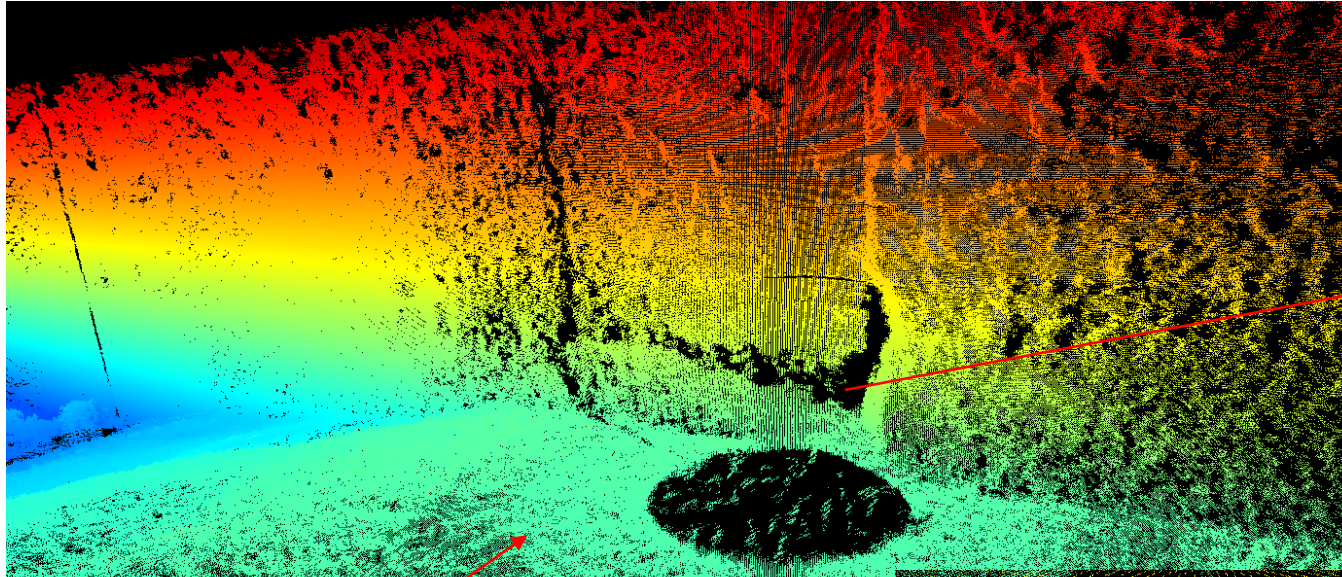


計測事例：矢板護岸変状調査

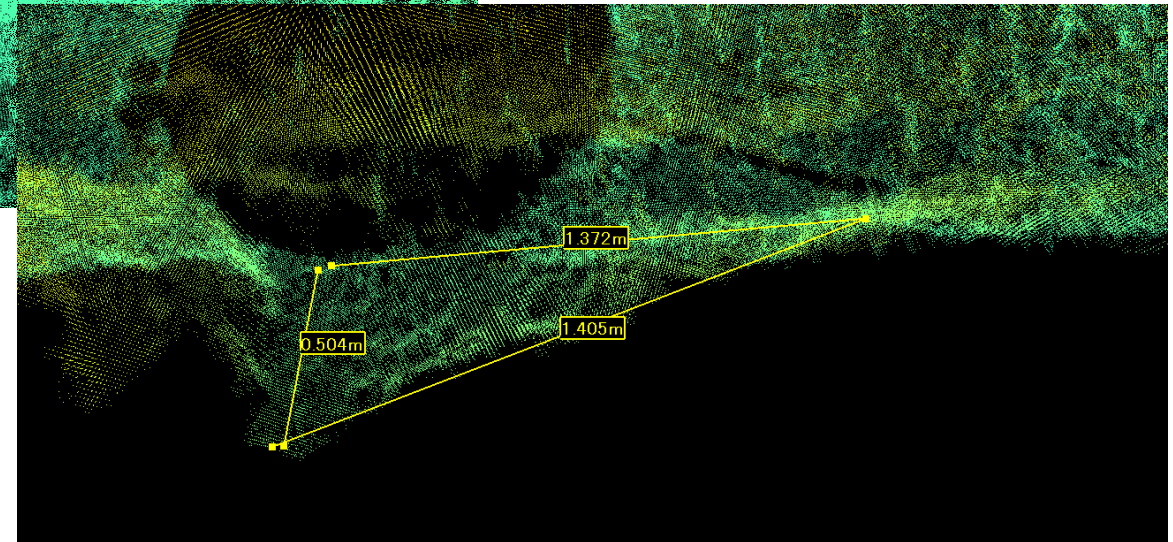
前上から見ることで、
矢板がたわんでいることが確認できる。



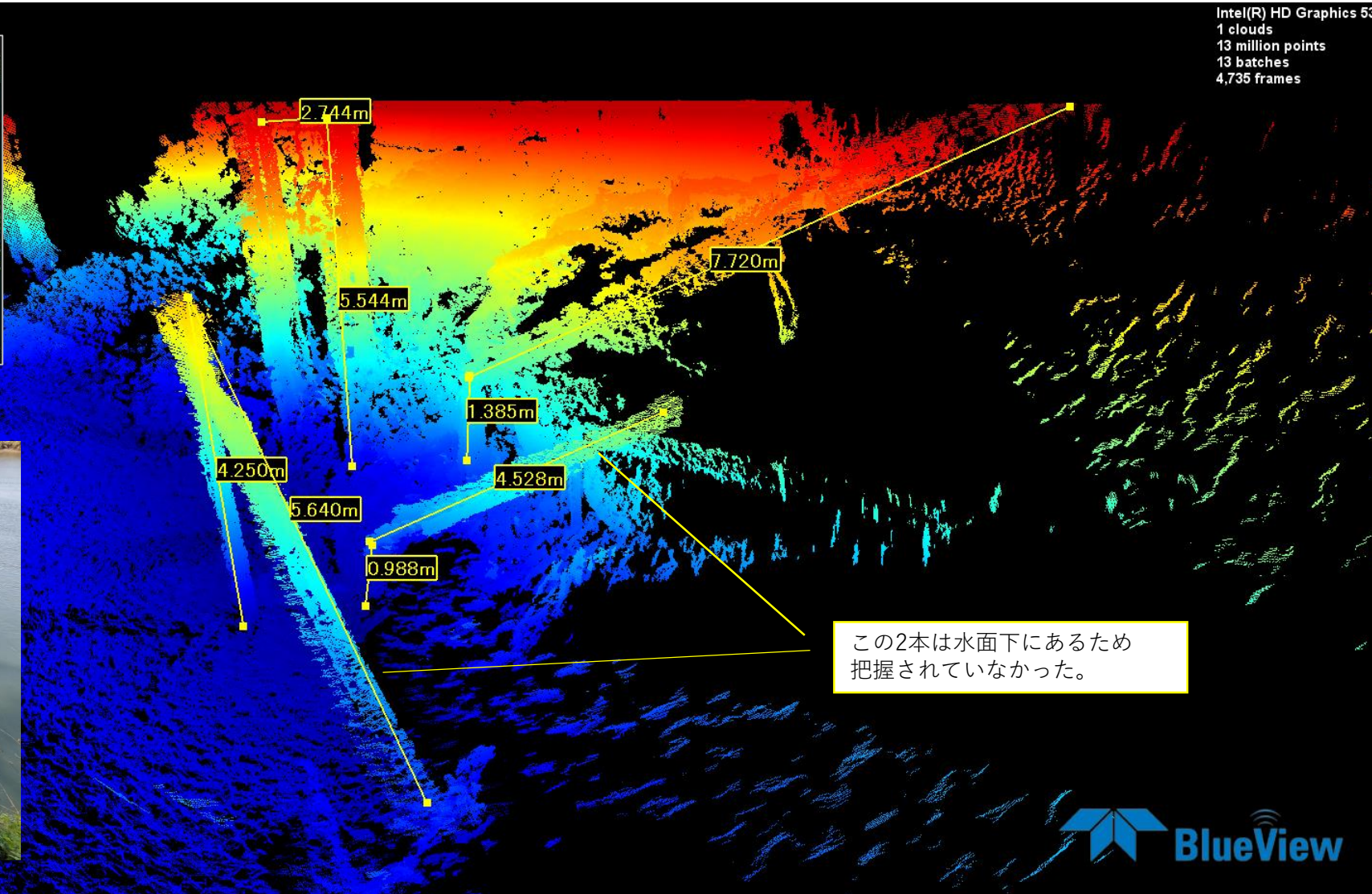
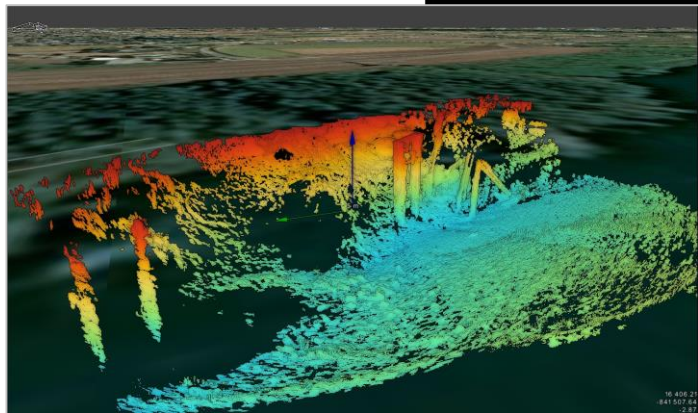
計測事例：護岸変状調査



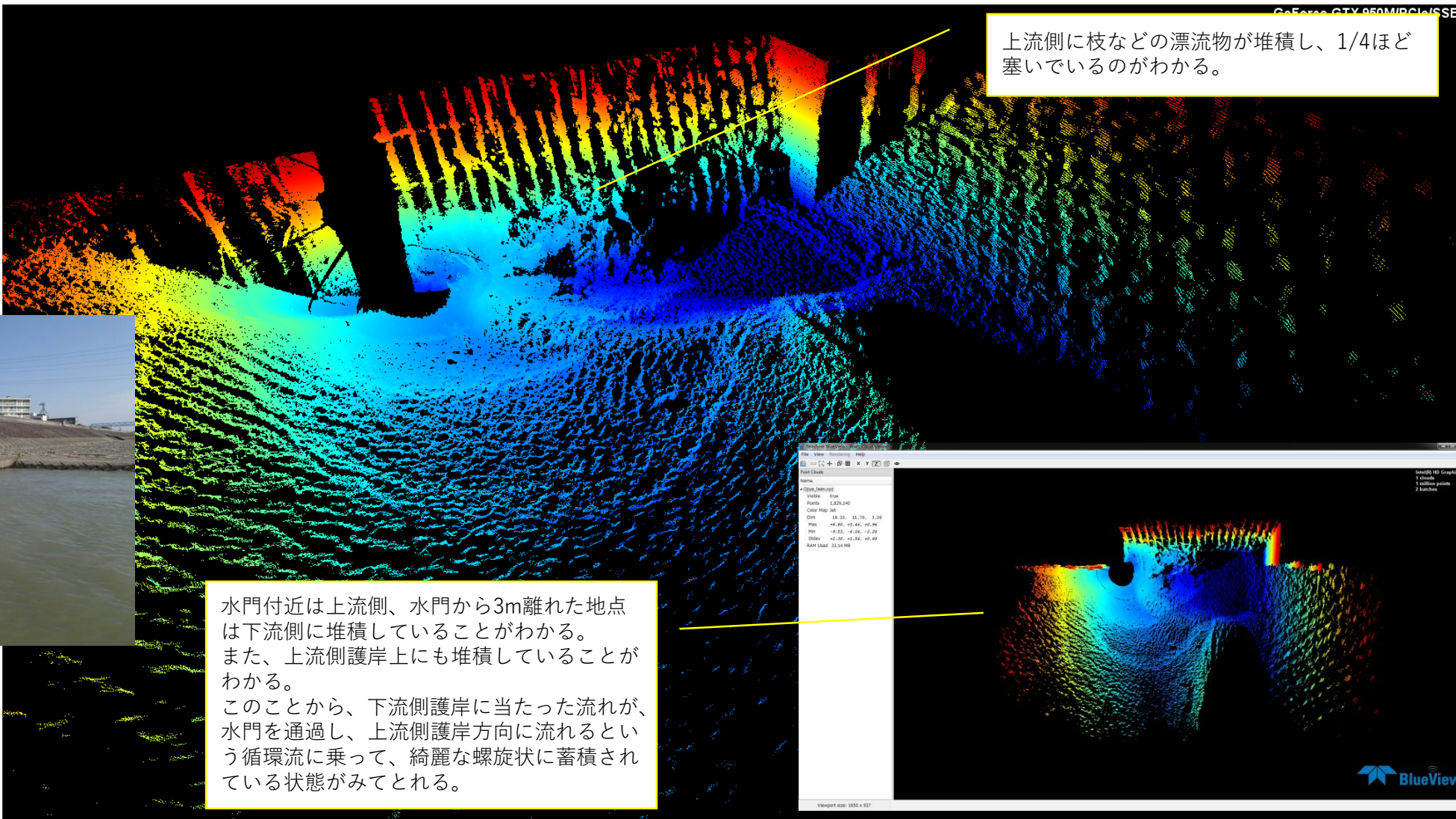
目地から崩れてきており、最大50cm程度の浸食がみられえる



計測事例：廃棄構造物調査

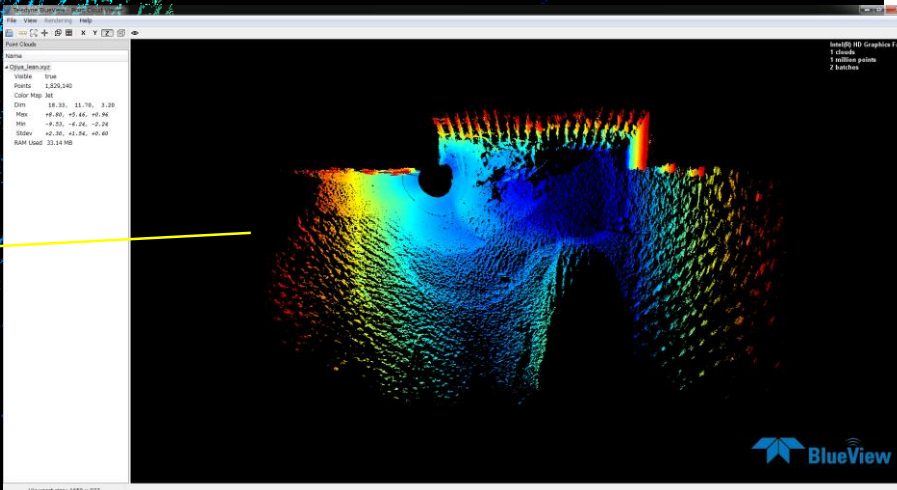


計測事例：頭首工堆積状況

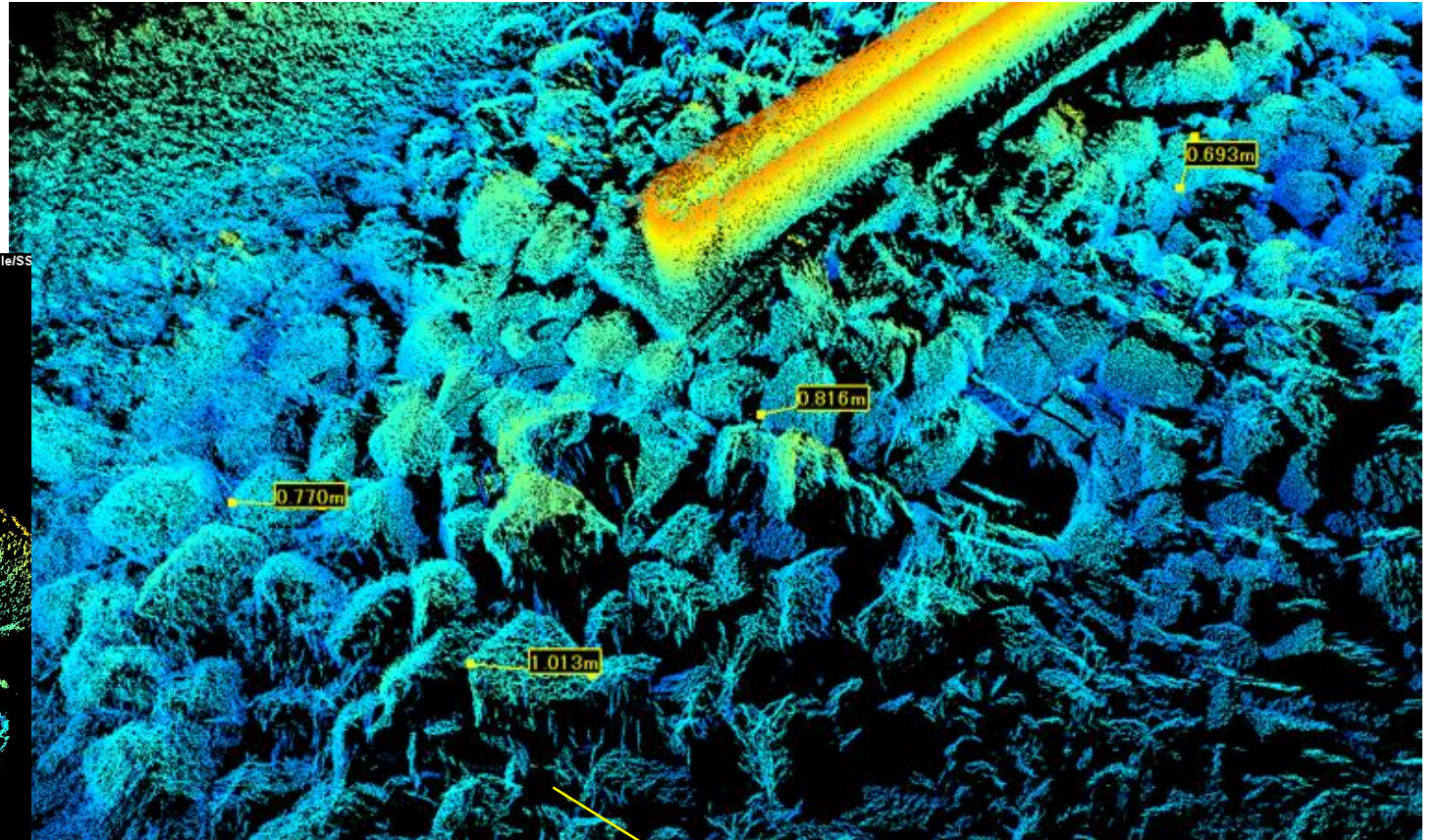
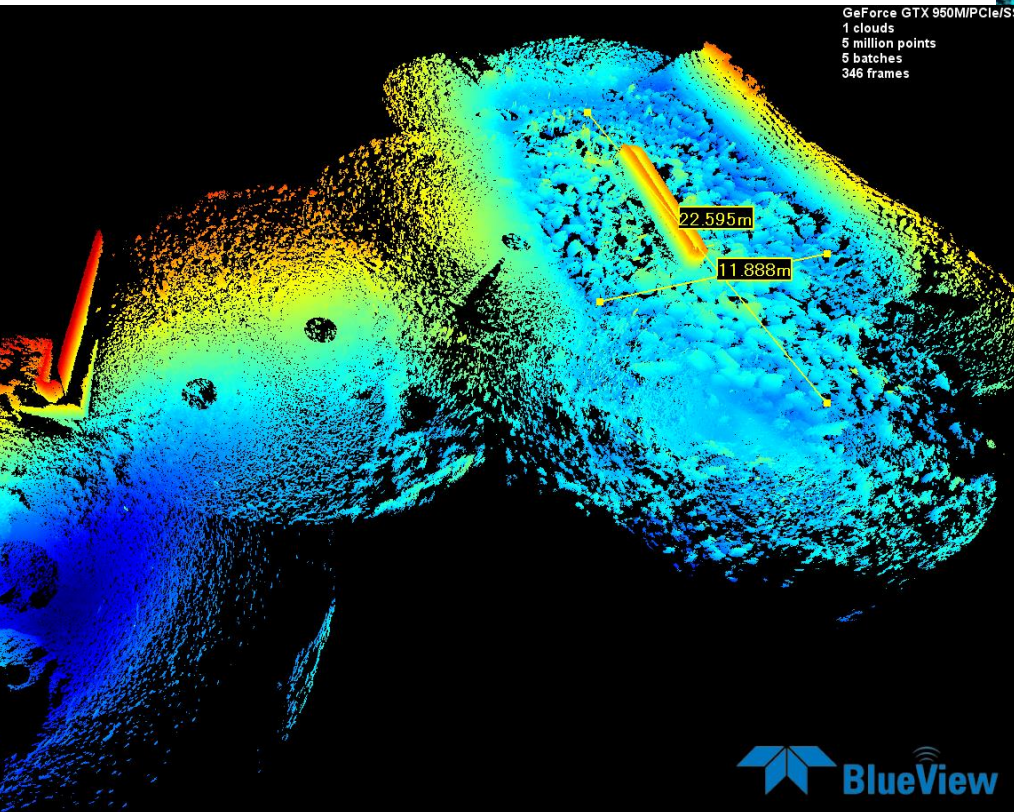


上流側に枝などの漂流物が堆積し、1/4ほど塞いでいるのがわかる。

水門付近は上流側、水門から3m離れた地点は下流側に堆積していることがわかる。また、上流側護岸上にも堆積していることがわかる。このことから、下流側護岸に当たった流れが、水門を通過し、上流側護岸方向に流れるという循環流に乗って、綺麗な螺旋状に蓄積されている状態がみてとれる。

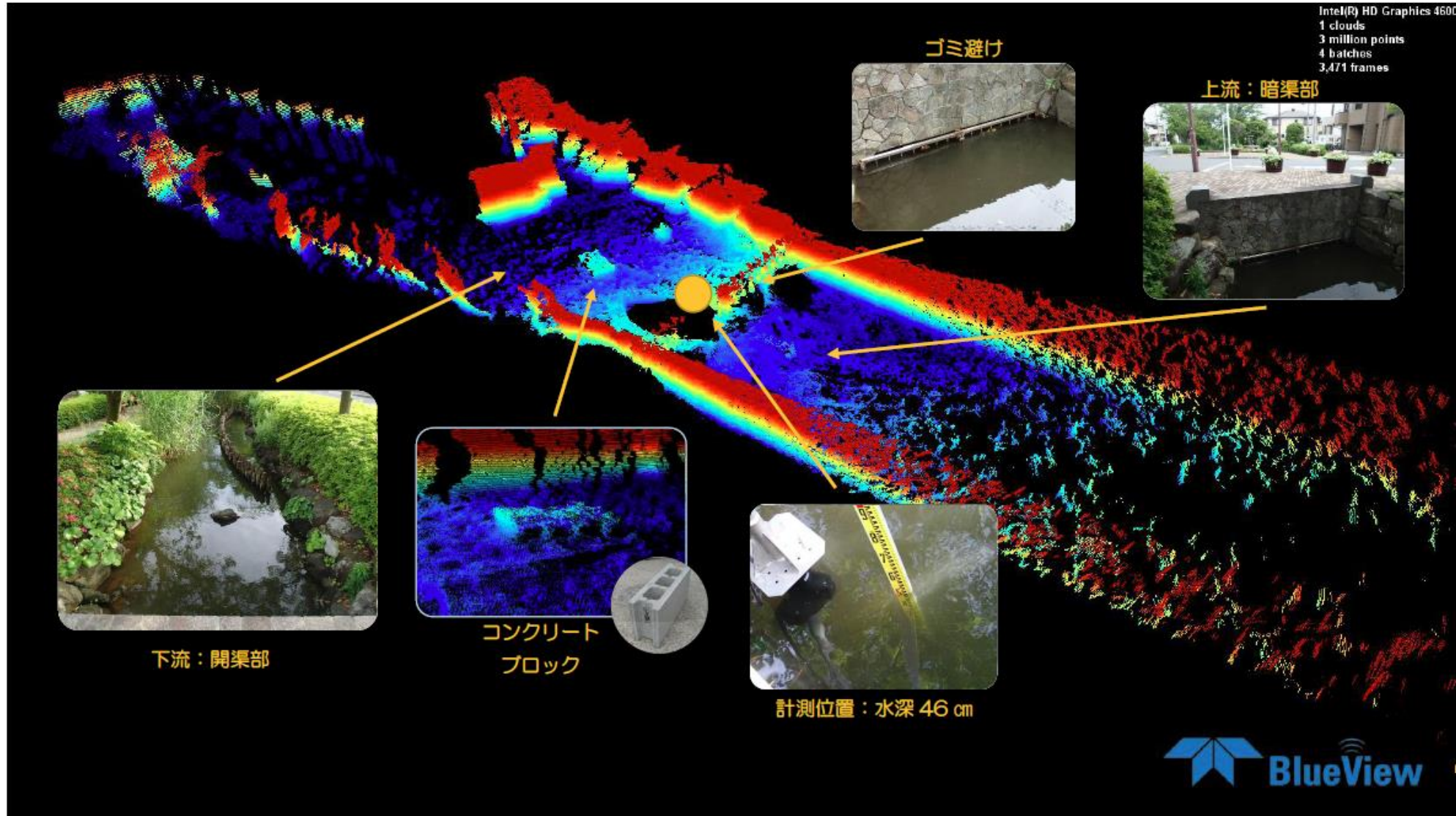


計測事例：捨石分布調査

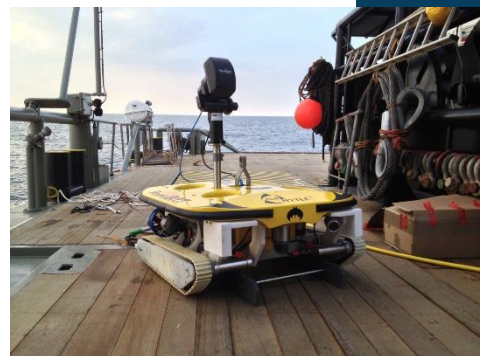
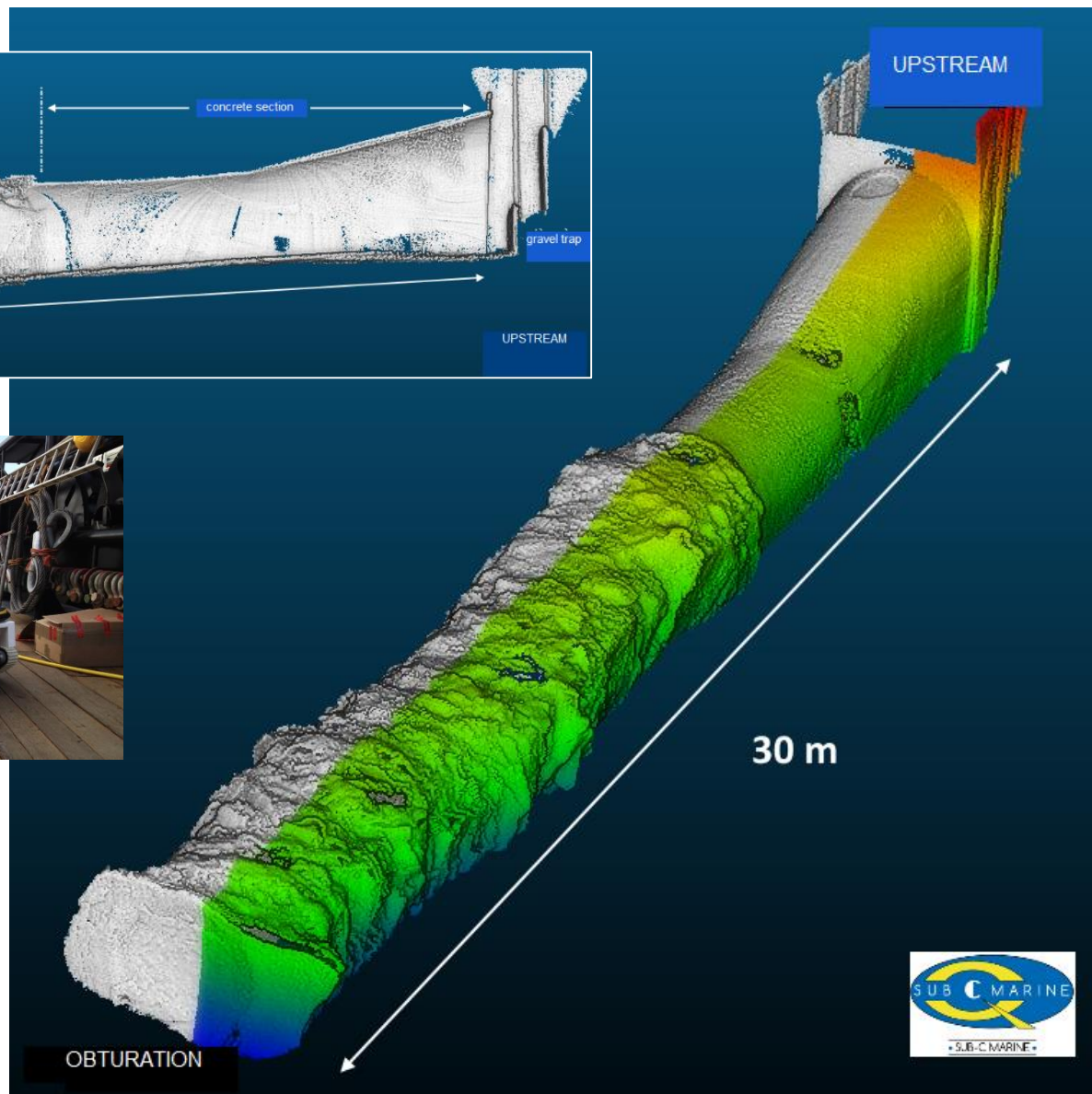
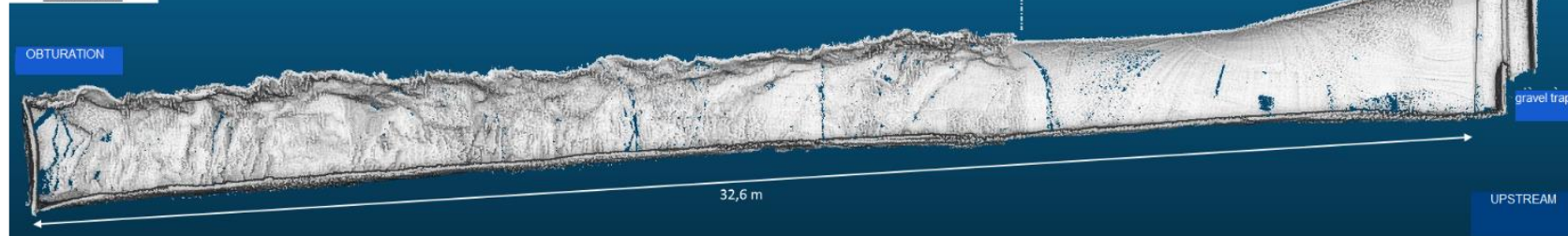


捨て石の分布状況およびサイズなどを計測することができます。

計測事例：都市河川調査（水深46cm）



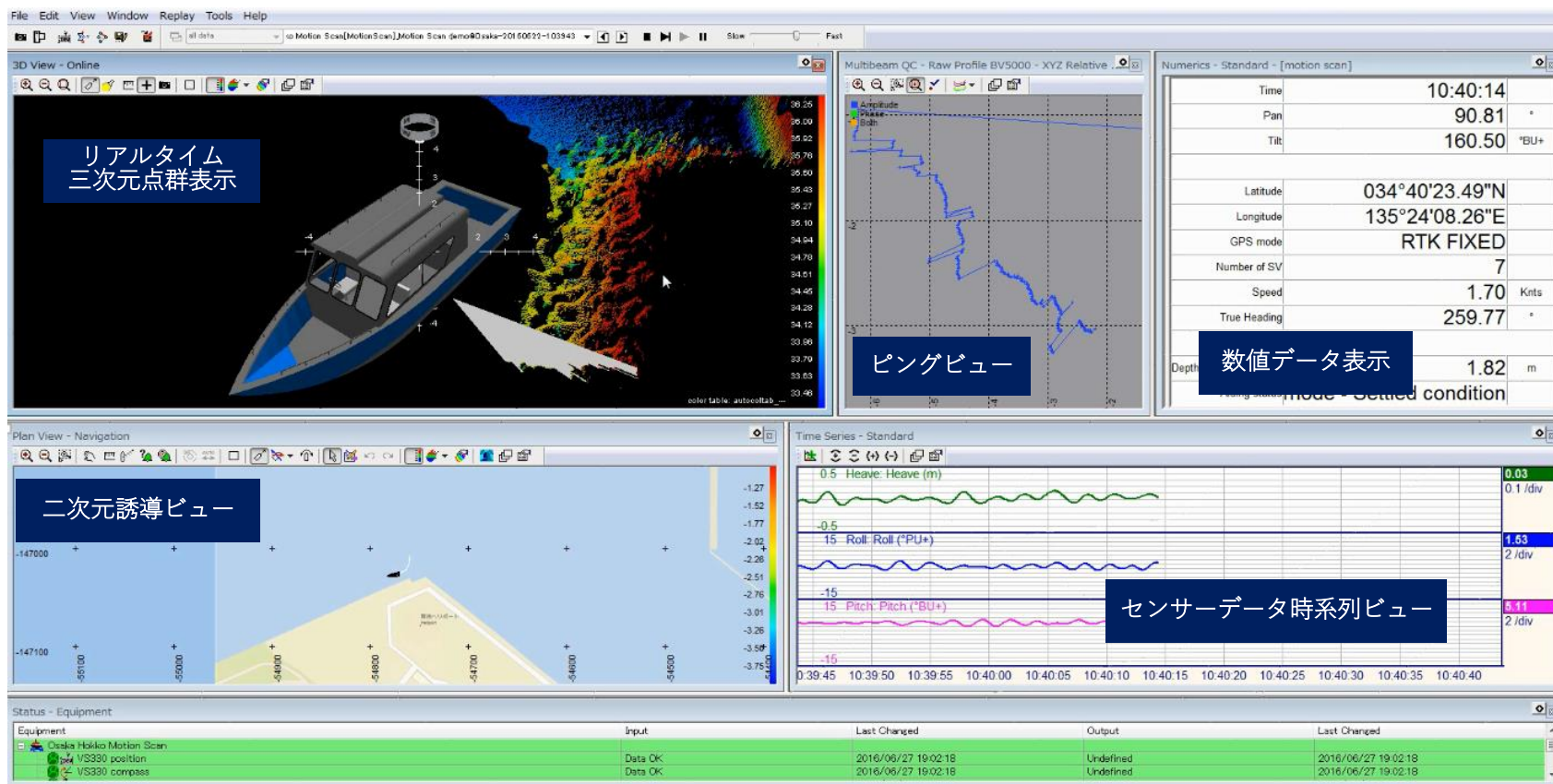
計測事例：水中ロボットを用いたトンネル調査



モーションスキャン (BV5000移動観測)



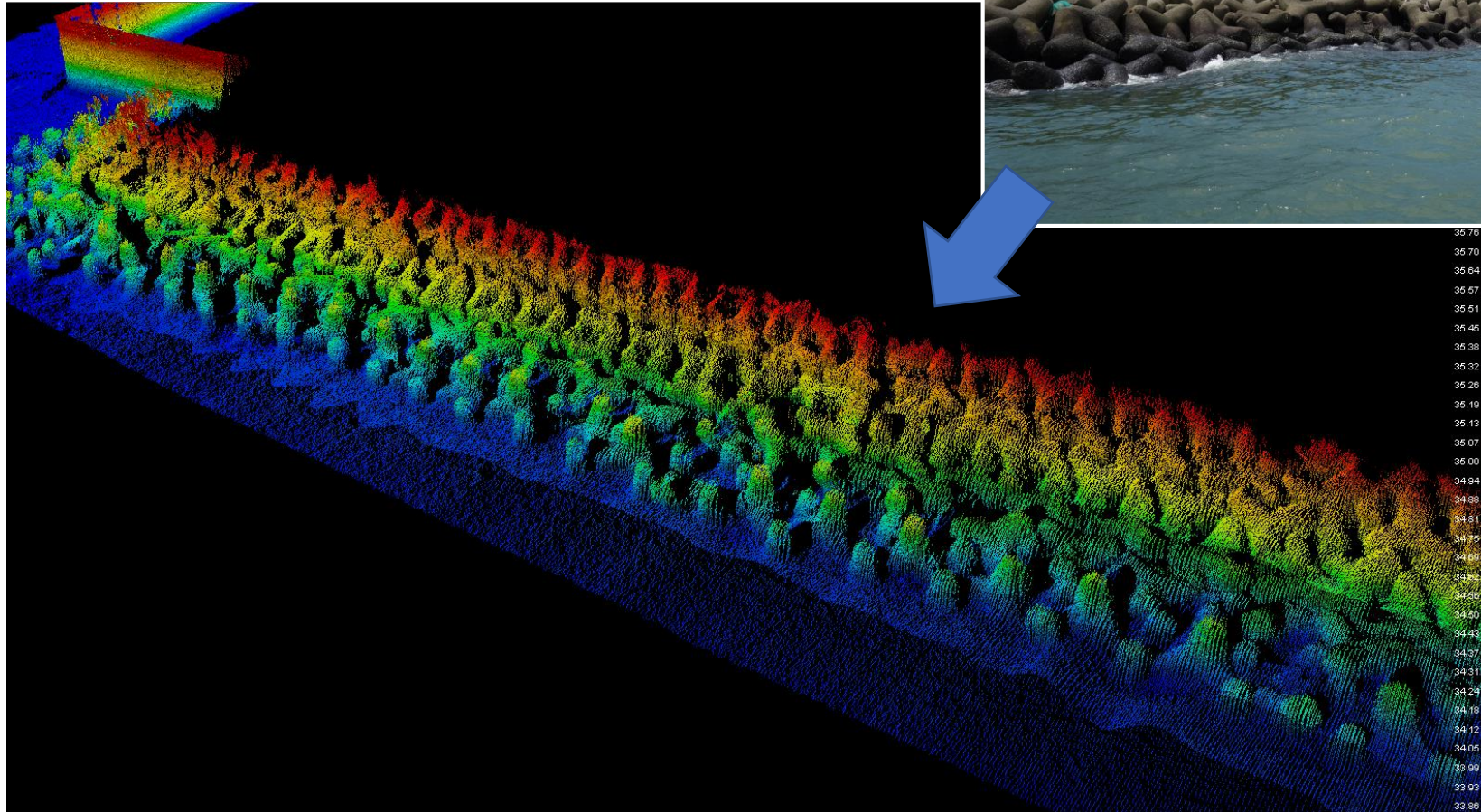
MotionScan 機能、モーションセンサー、GPS コンパスを連動させることにより、自身の動きを補正し、固定しての計測だけでなく、動的な状態での計測が可能になります。この事により、一般的なナローマルチビームのような移動観測やアンカリングの状態ですキャン計測が可能となるため、斜度のある地形での計測や浚渫状況のリアルタイムモニタリングなど、さらに幅広く運用することができます。



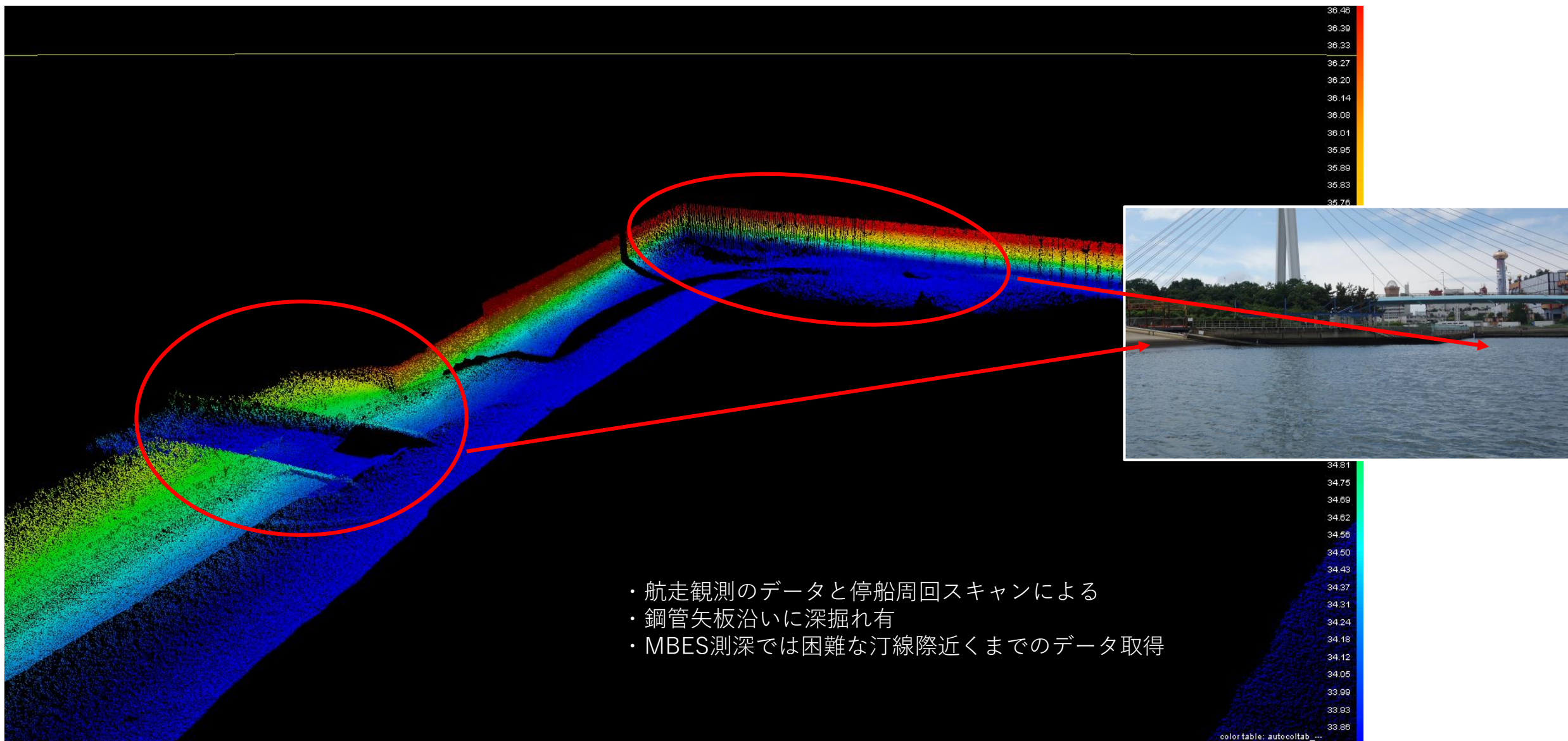
※一例です。様々なデザイン、データ表示が可能です。

モーションスキャン計測事例：テトラポッド

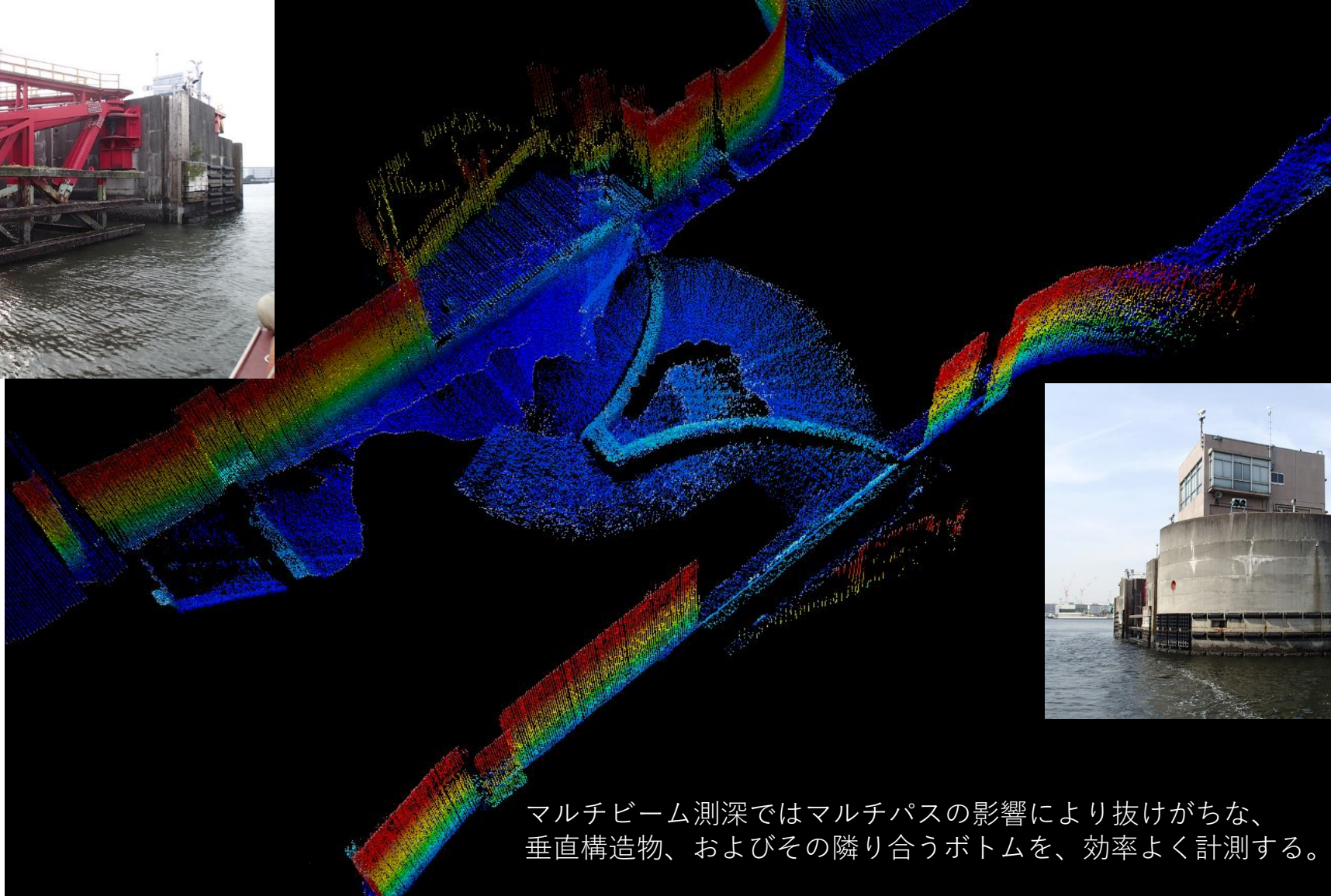
ブロックを観測する際に、角度を違って複数回航走することで、
ブロックの外形を多面的に捉えることができます。



モーションスキャン計測事例：港湾内洗堀調査



モーションスキャン計測事例：水門調査



マルチビーム測深ではマルチパスの影響により抜けがちな、垂直構造物、およびその隣り合うボトムを、効率よく計測する。

着床計測 VS モーションスキャン

	モーションスキャン ・移動計測	モーションスキャン ・停船スキャン	三脚設置
計測開始までに要する時間	△	△	◎
計測時間および範囲	○	△	△
点群密度/クオリティ	×	△	◎
後処理に必要な時間	○	○	×

